# ティーチング・ポートフォリオ（教育業績ファイル）

| | |
|---|---|
| **教員氏名** | 廣田　美穂 |

| | |
|---|---|
| **主な担当科目** | オペラ演習Ⅰ③(火3限),芸術特別研究Ⅰ,合唱①_声楽以外男女A,声楽 |

| | |
|---|---|
| **2024年の教育目標・授業に臨む姿勢** | 今年度はこれまで以上にクラス授業が多いので、集団の授業であっても1人1人に寄り添う指導をしたいと思う。例えば合唱は1対約90人であるため一人ひとりと対峙することはできないが、その分パート練習で一人ひとりにアドバイスしたり、課題を出した際にそれぞれに一言ずつでもフィードバックをするように心がける。またオペラの授業はそれぞれの力量に合わせた課題の出し方や声掛けをするようにしたい。学生それぞれが達成感を得られるように指導したいと思う。 |
| **2024年の教育に関する自己評価** | 1人1人を見ていくことは大変ではあるが、合唱をはじめとしてソルフェージュやオペラの授業で概ね1人1人に向き合うことができたと感じる。できるだけ個別に声がけをするようにすると、当然学生からの反応もおのずと変わり、授業以外の場所でも声を掛け合うようになり、結果授業での問題点などをピックアップしやすくなったと思う。来年度も引き続き声がけをするようにし、学生との信頼関係を築くと主に、指導に役立たせたいと思う。 |

| | |
|---|---|
| **2024年のFD活動に関する自己評価** | 可能な限り出席するように努力してきたが、一部欠席したものもあった。また出席したものの参加報告書を未提出だったものもあるので、今後はきちんと提出するようにしたいと思う。出席したものの中ではやはり合同FD研修会の際に、専門分野以外の先生方とディスカッションしながら行ったものについては、様々な視点からのご意見があり、また教員だけでなく職員のお話を伺えて有意義な時間であったと思う。また大学の中長期計画の様なものは、自分がどこに向かって準備をしていけばいいかの指針となり有効な情報であった。 |
| **授業改善のために取り入れた研修内容** | 具体的に授業に取り入れた内容は特にないが、FD研修会は情報共有の場となっており、授業というより学生との関わり方についていつも考えさせられ、自分自身を振り返り、そして学生に還元していくというような形で取り入れていると考える。また数年前と違い留学生も増え、日本人学生を含め音楽的基礎力をどう底上げしたらいいのか、そのための教員間の協力を得やすくなるような関係をこれらのFD研修会で得ているような気がする。 |

# 2024 年度(後期)「学生による授業アンケート」結果に対する授業改善計画書

教員コード:2218　教員名:廣田　美穂

## 1)アンケート結果に対する所見

全体的にアンケート回答者が少ない状態ではあるが、概ね授業に満足している様子がうかがえる。しかしソルフェージュ系に関しては予習復習など、授業時間外での学習ができておらず、教育達成目標に関しても達成できていると思えていない様子である。

## 2)要望への対応・改善方策

要望は特に書かれていないが、前述の授業外の学習について、課題の出し方を工夫する必要がありそうだ。その課題を行うことで次の授業へ反映され、達成感と満足感につながるようにする必要がある。

## 3)今後の課題

今年度はオペラもソルフェージュも担当していないが、「歌うための基礎トレーニング」において、教育達成目標を学生と授業開始時に確認し、それに基づき課題の出し方、次回の授業において課題を反映した授業内容へとしてみた。毎回とまではいかずとも達成目標を提示し、学生と共有したうえで課題に取り組んだり授業を運営したりしていく事で、より積極的な授業外学修や達成感を得られるように工夫していきたい。

以　上